

10月から児童手当拡充！食費がかかる「多子世帯」を飲食店が独自応援 高校生以下の子どもが3人以上いる家族にお子様プレート[®]を無料提供 兵庫・大阪の和食レストラン「ごちそう村」で10月1日(火)よりスタート

株式会社入船（兵庫県加古川市）が展開する、和食ダイニング「ごちそう村」（兵庫県内13店舗・大阪府内6店舗）は、2024年10月1日(火)～10月31日(木)、政府が10月から開始する児童手当拡充施策に賛同し、第3子以降の支給額3万円増額にちなみ、多子世帯応援する企画「ご児童手当」をご用意しました。高校生以下の子どもが3人以上いるご家族でご来店された場合、第3子以降のお子様にごちそうどれんプレート[®]（638円）を無料で提供します。

■多子世帯を独自に応援！第3子以降のお子様にお子様プレート[®]を無料提供



3人目以降注文した「ごちそうどれんプレート」無料



「ごちそうどれんプレート」(638円)

厚生労働省によると、2023年の出生数は前年比5.6%減の72万7277人で、8年連続で減少、過去最少となりました。「国民生活基礎調査」(2023年)では、子どものいる世帯は983万5千世帯で全世帯の18.1%となっており、子どものいる世帯の子どもの数が、最も多いのは「1人」48.6%で全体のほぼ半数、「2人」は39.7%、「3人以上」は11.7%で、年々減少しており、少子化が進んでいます。

2024年10月から、政府は子育て支援政策の一環として児童手当を大幅に拡充します。所得制限の撤廃や支給対象の拡大、第3子以降の支給額が月額3万円に増額され、多子世帯への支援も強化されます。ご家族での来店が多い当店は、こうした政府の取り組みに賛同し、多子世帯（扶養する子どもが3人以上いる）を対象に、高校生までのお子様が3人以上いるご家族の第3子以降のお子様にごちそうどれんプレート[®]を無料提供します。子どもが多いと外食の機会も減りがちですが、少しでも負担が少なくなればと考えております。

■「多子世帯応援」企画概要

期 間：2024年10月1日(火)～10月31日(木)

内 容：第3子以降のお子様にごちそうどれんプレート[®]を無料提供。

対 象：高校生以下のお子様[®]が3人以上いるご家族※第1子の数え方は高校生以下が対象となります。

実施店舗：和食ダイニング「ごちそう村」全店（兵庫県13店舗、大阪府内6店舗）

条 件：お子様お一人につき1つまで。ディナータイムのみ。店内飲食に限る。お会計2,000円以上のお食事をされたグループ。他券、他サービス併用不可。

H P：https://gochimura.com/

■和食ダイニング「ごちそう村」とは？

1988（昭和63）年、兵庫・播磨に1号店をオープン。現在は兵庫県内で13店舗、大阪府内で6店舗を展開する、郊外型のレストランです。最近では、最大256本の「ごま手羽」が無料になるGGW「ゴールデンごま手羽ウィーク」やお料理を一気に提供して最短15分で終了する「タイパ宴会」などユニークな企画を実施しています。

■取材に関するお問い合わせ■

株式会社入船 レストラン事業本部 広報担当：早房
TEL：079-457-5567 Eメール：kouhou.bp@gmail.com